

平成30年度札幌市予算初の兆円超

「子どもの育成支援」「女性の活躍推進」「経済・雇用」などに重点

ごあいさつ・市政報告



日頃より私の活動
に対しまして、ご理解
とご協力を賜り、心よ
りお礼申し上げます。

早いもので初当選
から3年がたち、1期
目の任期も残り1年あ

まりとなりました。現在は市議会建設常任委
員会、総合交通調査特別委員会に所属し、議
会議論や市の政策形成過程に関わり、これ
まで以上に精力的に地元の懸案事項に取り
組んでいます。

さて、平成30年度予算を審議する第1回定
例市議会本会議が3月29日に開かれ、平成30
年度一般会計予算案を含む議案32件を原
案通り可決し、閉会しました。

総額1兆116億円の一般会計予算のポイン
トは、「子どもの育成支援」「女性の活躍推
進」「経済・雇用」の3分野に予算を重点配分
されたことです。

「子どもの育成支援」では、「生まれ育った
環境に左右されることなく子どもが健やか
に育つまちへ」という考えで1720億円を計上
し、前年度比で11.1%増えます。「女性の活
躍推進」では、女性がさまざまな場面で能力
を発揮し、地域が活性化する好循環を創出
する狙いです。「経済・雇用」では2019年の

ラグビーワールドカップや2020年の東京五
輪・パラリンピックといった国際的なビッグイ
ベントを見据え、「国際大会担当部」を新設し
たり、国際会議や見本市などMICE(マイス)
のための新施設の建設に向けて施設担当課
を新設する考えです。

今年度北区に完成する施設では、篠路5条
8丁目に新設される広域型特別養護老人ホ
ム「しのろ三清荘」が来年1月末に完成。ま
た、仮称「北21条西13丁目公園」が12月に、
「あいの里西小学校」の増築が7月に、「上篠
路中学校の武道場」が来年3月にそれぞれ完
成する予定です。さらに、私立保育所の新
築・増築改修や認定こども園の新築なども市
内数カ所で予定されています。

3月5日にJR篠路駅周辺地区のまちづくりに
関する都市計画の決定・変更が告示されま
した。JR篠路駅東側の社会基盤整備、鉄道
の高架、周辺の道路整備など将来に向けて
魅力あるまちづくりの推進が期待されます。

今後もふるさと北区の発展のため、微力な
がら尽力いたしますので、引き続き、皆さまの
ご指導をお願い申し上げます。

札幌市議会議員・北区

村松 叶啓

情報アラカルト

スタッフ全員が保育士に「子育て情報室」が刷新

札幌市は市内10区に設置している「子育て情報室」を刷新し、新たに「こそだてインフォメーション」としてオープンすることとなりました。「子育てに困ったらとりあえずここに」を基本理念に、スタッフ全員を保育士にして情報を一元的に提供するほか、設置場所は乳幼児健診など母親になじみの深い保健センターの1階などにします。

賃貸住宅で快適な生活「選び方・住まい方マニュアル」を発行

賃貸住宅で地球にも家計にも優しい生活を。と札幌市では、省エネの観点から「賃貸住宅の選び方・住まい方マニュアル」を発行しました。暖房エネルギーや電力消費を抑えながら、積雪寒冷地で快適な住環境を確保するためのチェックポイントを掲載。市環境局環境計画課で配布するほか、市公式ホームページからも閲覧できます。



むらまつやすひろのプロフィール

- 【略歴】
- 昭和50年 札幌市北区に生まれる
 - 昭和63年 札幌市立篠路小学校 卒業
 - 昭和63年 札幌市立太平中学校 入学
 - 平成 3年 札幌市立上篠路中学校 卒業
 - 平成 6年 北海高等学校 卒業
 - 平成 9年 東京工科大学 建築工学科 卒業
 - 平成11年 札幌市の民間企業入社、その後15年間建築に従事

○平成27年4月 札幌市議会議員 初当選

- 【議会歴】
- ・経済観光常任委員会副委員長
 - ・財政市民常任委員会委員
 - ・大都市税財政制度・人口減少対策調査特別委員会委員
 - ・総務常任委員会委員
 - ・建設常任委員会委員(現)
 - ・総合交通調査特別委員会委員(現)

- 【主な資格】
- 一級建築施工管理技士、二級建築士、建設業監理技術者、BIS(断熱施工技術者)、木造住宅耐震診断士、札幌市木造住宅耐震診断員、震災復旧のための震災建築物被災区分判定・復旧技術者

やすひろ

むらまつ叶啓 政務調査室

〒002-8022 札幌市北区篠路2条7丁目2-14 TKビル1F

TEL: (011) 774-6913

FAX: (011) 774-8446

E-mail: info@m-muramatsu.com

人たやせつり
街づくり
札幌市議会議員・北区
むらまつ
やすひろ
叶啓

政務調査だより

「新たな都市創造」に向かってむらまつ叶啓の挑戦!

平成30年は北海道命名から150年という節目にあたります。150年前、開拓者たちが、今日・明日を「どう生き、暮らすか」という過酷な環境の中、未開の地を切り拓き、社会基盤をつくり上げました。北海道をけん引してきた札幌の新たな都市創造に向けた私の挑戦は続きます。

1 新たな都市づくり

都心整備及び総合交通体系の推進、各区の拠点等を中心とした集約連携型のまちづくり推進等に対し、投資誘導等を念頭に置いた新たな都市づくりに向け、着実に歩みを進め、都市のリニューアルを図ります。

2 子育て環境の整備・充実と女性の活躍支援

出産・育児環境支援による少子化対策の推進、女性が子育てと仕事を両立できる社会環境の構築、子育てに伴う経済的負担への対応等、女性の活躍に向けた各種施策の推進を図ります。

3 福祉政策の向上で地域のまちづくり

地域住民に直結した福祉政策については、地域ニーズに合った札幌らしいライフスタイルが実現できる都市づくりを進め、利便性の向上と活性化に取り組むとともに、急速な高齢化社会の進展に対応するため、保健医療の先進都市を目指します。

4 教育環境の推進・充実

札幌市の未来を担う子どもたちの教育環境の推進・充実のため、学力・体力の向上、「生きる力」をはぐくむ教育、子どもの貧困対策など、課題克服に向けた施策を積極的に進めます。

5 経済活性化と雇用拡大

札幌市の重要な柱である中小企業振興について、企業経営が成り立つための支援制度拡充による経済活性化を図り、雇用拡大に向けては、一億総活躍社会の実現と生産年齢人口の減少への対策等、経済動向を見極め積極的な対応を図ります。

6 観光都市の振興戦略

文化芸術振興による観光資源としての活用、大規模国際会議場等の整備とMICE誘致、ホテルなどのインフラ拡充などによる観光客受け入れ体制強化、雪まつりや札幌夜景などの魅力ある観光メニューの創出による観光誘致の積極的展開など、経済と観光を一体的に捉えた戦略的施策の実践を図ります。

7 国際スポーツ都市の創造

冬季オリンピック・パラリンピック招致や大規模スポーツ大会等の誘致・開催などを通じ、札幌の魅力を国内外に発信することにより、国際ウインタースポーツ都市の実現に向けて取り組みます。

8 都市環境と防災・雪対策への対応

将来のエネルギーのあり方、緑の保全や公園機能の充実など、都市環境の充実を目指すとともに、建築物の耐震化や市民の安全確保に向けた防災体制整備などによる災害に強いまちづくり、効率的・効果的な除排雪対策の強化など、人と環境に配慮した安全・安心な都市環境を維持するため、積極的に各種事業を実施します。

9 市政執行と行政サービスの向上

限られた経営資源と予算の中で、行財政改革と効率的な事務執行を図り、行政サービスの向上につなげるとともに、限られた人的資源の中で着実に事業を推進するため、組織体制と職員育成の改善を図ります。

平成29年第2回定例会で代表質問を行いました!

- 児童相談所の相談件数増加への対応
- 保育士・保育所支援センターの周知について
- 無届け有料老人ホームでの高齢者虐待について
- 介護職場における人材不足

【その他の質問】

- ・商店街による防犯カメラの設置について
- ・町内会加入率の向上について



「ひとり親」就職説明会を視察

新年度は年2回開催

3月3日(土)に開催された札幌市主催の「ひとり親家庭就業機会創出事業」を視察しました。これは、ひとり親に理解のある企業による合同就職説明会を中心としたイベントで、小さな子どもを連れて若いお母さんが多く来場していました。託児コーナーに子どもを預けて、ゆっくりとセミナーに専念している姿や、参加企業と面談ブースで熱心に話している様子から大変有意義な事業であることが見て取れました。

平成30年度からは年2回の開催になる予定です。

今後は、開催場所、開催日時や広報手段などについて、参加された方々の声を参考にさらに利用しやすいものになるよう求めてまいります。



鳥取駅周辺のまちづくりを調査

鳥取駅周辺再生基本計画について鳥取市で意見交換しました。人口減少問題に悩む地域の課題はどこも一緒です。鳥取市では駅周辺の歩行者の安全確保と利便性・回遊性の向上を目指して取り組んでいます。



委員会視察

名古屋・東山動物園を視察して

名古屋市役所で市営動物園の運営について説明を受けました。東山動物園は国内動植物園としては最大級の施設で、入場者数は上野動物園に次ぐ約258万人となっており、2005年からの5年間は、旭山動物園に次ぐ3位でした。札幌円山動物園の発展にとって参考となる有意義な意見交換を行うことができました。(詳しくは札幌市議会ホームページで)

